学校再開後の学校生活での留意点（新しい生活様式：宇土東小プラン）

目的：児童や教職員の感染リスクを可能な限り低減する。

☆ 登校前（各家庭）

〇毎朝の検温（通常の体温＋１℃以上の場合は登校しない）

〇健康状態チェック（顔色，咳，倦怠感等）

〇朝食，トイレ

〇マスク（マスクを入れる袋も：ジップロック系が望ましい）

及びハンカチ，テッシュ確認

☆ 登校

〇登校班で前後の間隔を取りながら一列で登校し，無駄話をしない。

〇登校時からマスクを着用する。

〇学校到着後，昇降口でアルコール消毒をする。（過敏症の人は担任に連絡しておく）

☆ 朝の活動

〇教室の出入り口や窓を開け，換気を行う。

〇健康観察表を提出する。（忘れた場合，学校で検温と健康チェックを行う）

〇道具の片付けをしたら，室内で静かに過ごす。（ソーシャルディスタンス，三密を避ける）

〇運動場では遊ばない。

〇朝ＲＵＮや読み聞かせは行わない。

☆ 業間活動

〇集会活動は放送で行う。（全校集会，児童集会）

〇音楽集会や異学年交流はしばらく控える。

☆ 授業

〇机の配置をできるだけ工夫し，児童同士の間隔は１ｍ以上とする。

〇教室の窓を開け，常に換気に努める。

〇エアコン使用時も窓を開け，扇風機を使用し空気を動かす。１時間（授業中又は休み時間）に１回（最低５分）は窓を全開にして換気を行う。

〇対話活動で，児童や職員が密集する場面を作らないよう努める。また，グループ活動が必要な場合は短時間で行う。

〇職員は，必要に応じてフェイスシールドを着用する。

〇理科においては，できるだけ教室で行い，対面活動を避け実験や観察の場合，児童の間隔を空ける。また，実験器具や観察器具等の貸し借りを避ける。

〇音楽においては，歌唱指導を行う場合，対面を避け児童同士の間隔を１m以上とする。また，鍵盤ハーモニカやリコーダーの使用に際しては，唾液等の飛沫防止について指導する。

〇体育においては，密集する運動や近距離で組み合ったり直接接触したりする場面が多い活動はしない。物のやりとりがあるような運動の際は，手袋を着用したり，授業後すぐ手洗い・消毒をしたりするなどの工夫を行う。ただし，体育の授業中はマスクを外していいものとする。

〇プール使用では遊離残留塩素系濃度を常にチェックし，できるだけソーシャルディスタンスを確保しながら活動する。見学者はマスクを着用し，熱中症などを考慮した場所で見学させる。男子は体育館，女子は２つの更衣室で着替えるものとし，マスクは各自の袋に保管させる。タオルや水泳帽子，ゴーグルなどの貸し借りはしない。

〇家庭科においては，しばらくの間は調理実習を行わない。

〇図書室の利用については，「図書室利用の新しいルール」を守る。

〇学習中でも必要に応じて手洗いや消毒を行う時間を確保する。

☆ 休み時間

〇基本的にマスクを着用するが，息苦しいときは本人の判断でマスクを外していいものとする。ただし，息苦しさが治まったらマスクをつける。

〇できるだけソーシャルディスタンスを確保しながら行動する。

〇教室に戻る際は手洗い又は消毒を必ず行う。

〇水道を利用したら，蛇口は下向きにしておく。

〇トイレ使用後は必ず手洗いを行い，自分のハンカチで手を拭く。

〇児童との個別の対話等ではフェイスシールドを使用する。

☆ 給食

〇給食当番は手洗い・消毒を済ませ，一列で配膳室に行く。

〇廊下は右側通行を徹底し，早く準備できた学年から取りに行く。

〇４・５年生は図書室前階段から，６年生は中央階段から配膳室に行く。帰りは中央階段を使用する。（右側通行を徹底する）

〇配膳室前では混み合わないように，各学級の感覚を２m以上空ける。

〇教室での配膳時も１m間隔で待たせる。

〇全員前向きで食べる。大きな声での会話はしない。

〇食事が済んだ児童から片付けを行い，歯磨きの準備をする。

〇歯磨きは自分の席で行い，うがい等は列ごとに行う。水道で低い位置でうがいは行う。

〇歯ブラシ・コップは自分の袋に入れて机の横や棚に置いておく。

〇水道は１年生から３年生は各教室で行う。４年２組は調理室，４年１組は理科室，５年生は中央トイレ前，６年生は東側トイレ前を使用する。

〇配膳台は，消毒後キッチンペーパーで拭き上げる等，台拭きを使用しない。

☆ 掃除

〇掃除前及び掃除後には入念な手洗い及び消毒を行う。

〇トイレ掃除では①ドアの取っ手②洗浄レバー③水道蛇口④電気のスイッチを始めに消毒する。

☆ 心のケア

〇制限された生活の中，きつさや我慢を強いられることを共有し，どのようにしたらより気持ちよく生活できるか学級全体で考える機会を持つ。

〇「新型コロナウイルス感染の仕組み」や「感染防止に必要なこと（今，わたしにできること）」について，各学級で指導する。

〇相手の気持ちにより添う声かけに心がける。（児童同士，児童と職員，職員と保護者，職員同士）

〇自分で思う以上にストレスは溜まっていると考え，解消法をそれぞれが考える。（笑顔になれるものを）

〇教育相談を通して児童や保護者のきつさを軽減できるように意識する。状況によってはＳＣやＳＳＴにつなげる。

※修学旅行，見学旅行，運動会，修学旅行，ふれあい２０２０等の行事については，今後関係機関と協議の上，実施を決定する。

※６月のジャガイモ掘り，サツマイモ苗植え，米の種植えは実施する。

※プール掃除は６月２７日（土）予定。プール開きは各学年で７月第１週に行う予定。